

# 石川県の交通事故対策について

## 【目次】

1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について
2. 事故危険箇所の新規登録について
3. 事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

歩行者の命を守る緊急戦略

みち(ハンプ)が

大切な人の命を守ります

機能分化により、暮らしのみちを安全にします



## 【出典一覧】

- ※1) 警察庁交通局（平成27年3月19日）「平成26年中の交通事故の発生状況」
- ※2) OECD/ITF (2014) Road Safety Annual Report 2014
- ※3) 交通事故データ(ITARDA：平成25年データ)調査不能を除く
- ※4) 国土交通省調べ
- ※5) 警察庁資料 (H23)、交通量観測機器データ (H23)  
高速道路：高速自動車国道、指定自動車専用道路、その他自動車専用道路  
一般道路：上記以外の道路
- ※6) 日本：自動車燃料消費量統計調査、平成22年度道路交通センサス  
アメリカ：Highway Statistics  
ドイツ：Verkehr in Zahlen  
フランス：Faits et Chiffres: Statistiques des Transports en France et en Europe
- ※7) 道路交通センサス (H22)、自動車輸送統計年報 (H22)  
高速道路：高速自動車国道、指定自動車専用道路、その他自動車専用道路  
幹線道路：一般国道、主要地方道、一般都道府県道  
生活道路：上記以外の道路
- ※8) 関東地方整備局、記者発表資料（平成26年10月30日）
- ※9) 飯沼谷相模原線：10,918台（開通前H26.6.3）→8,211台（開通後H26.9.11）  
国道129号：63,524台（開通前H26.6.3）→60,648台（開通後H26.3.11）  
交通事故件数：112件（H25.7～H25.12）→102件（H26.7～H26.12）
- ※10) 埼玉県資料を基に作成。急ブレーキ総数は対策を実施した「急ブレーキ多発箇所」（急ブレーキが5回以上発生した箇所）160箇所、人身事故については145箇所の合計値
- ※11) 速度調査と意識調査からのハンプ設置に関する走行状況の把握  
（大橋・泉塚・木村、第34回交通工学研究発表会論文集、2014.8）
- ※12) 交通事故データ(ITARDA：平成25年データ)

平成27年7月 道路局

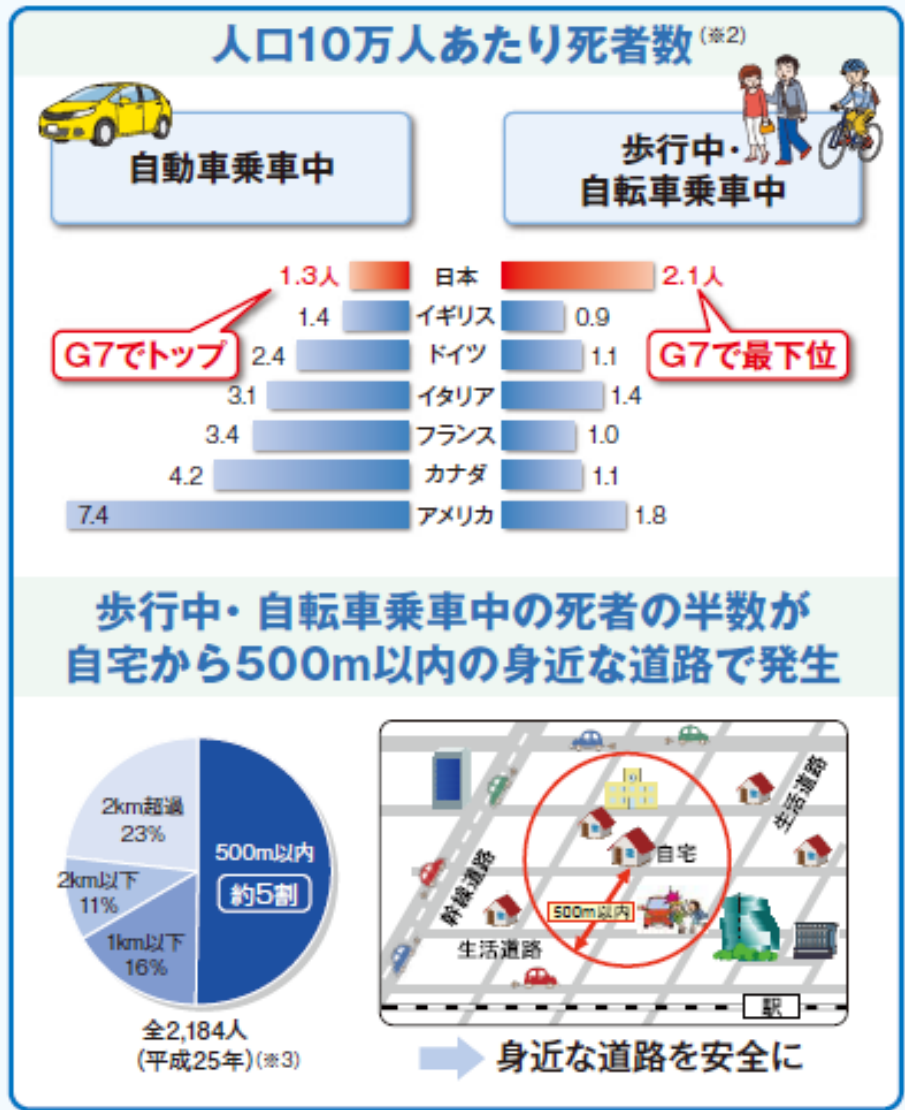
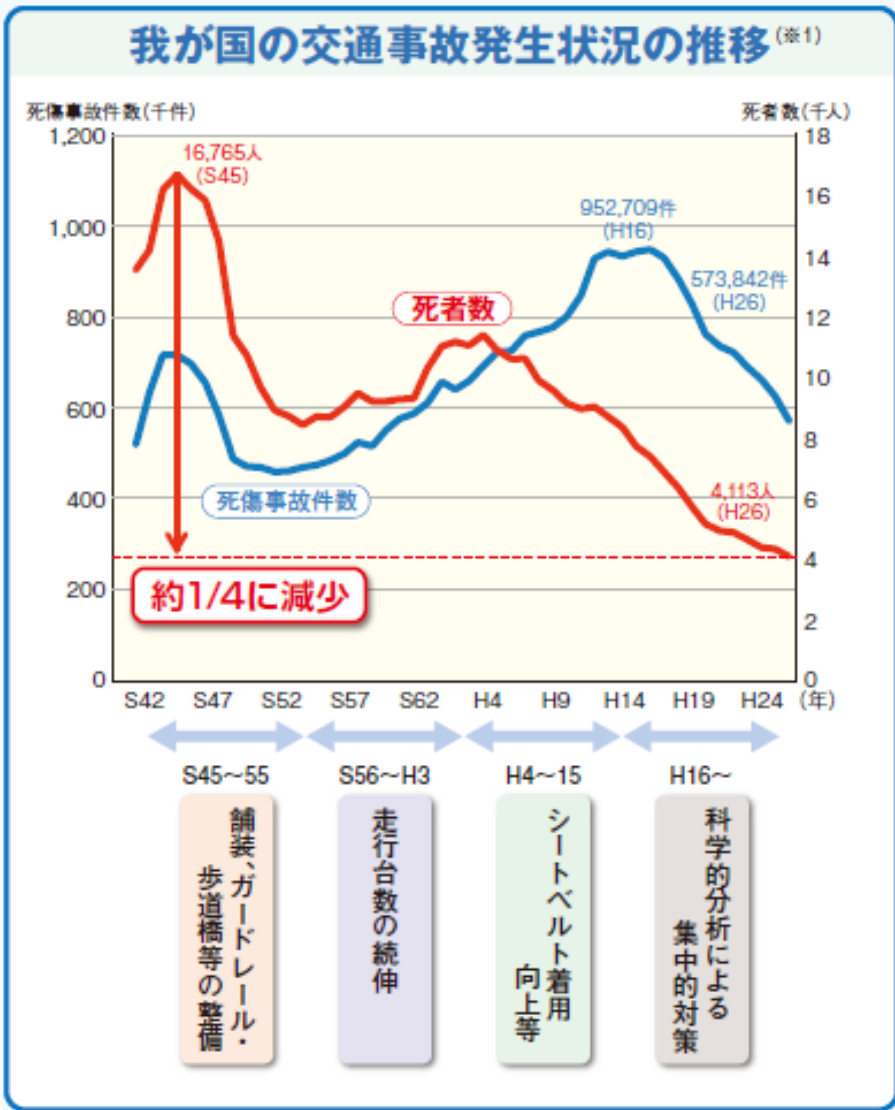


ハンプは、自動車速度を低減するために、道路上に敷かれた凸型の構造物です。

# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

**歩行中や自転車乗車中の交通事故死者を半減させ、世界で一番安全な国を目指します**

死者数は、ピーク時の1万6千人から4分の1の4,113人まで減少。特に自動車乗車中死者数の少なさは、G7トップです。一方、歩行中・自転車乗車中死者数は最下位。全体死者数の半数を占め、その半数は身近な道路で発生しています。



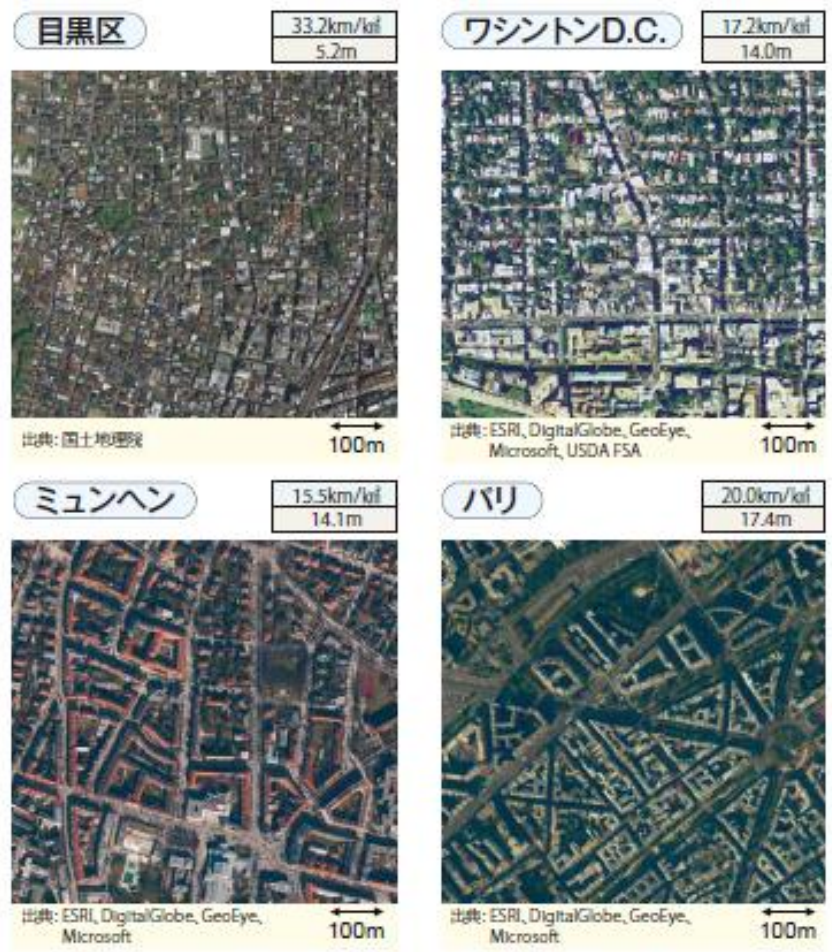


# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

道路の機能分化を進め、安全性の高い高速道路等の利用率を高めることで、事故を削減します

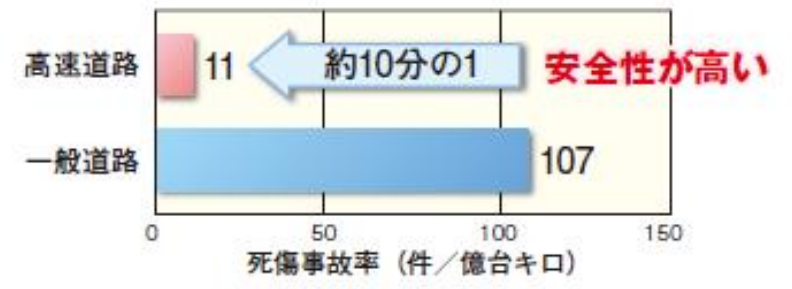
日本の都市構造は、欧米に比べると、小規模の住宅が密集し街区の道路も狭く入り組んでいます。  
自動車による生活道路の利用が多く、安全性の高い道路の利用が低くなっています。

## 日本と欧米の市街地(住宅地)の比較



上段: 面積当たり道路延長  
下段: 平均道路幅 (※4)

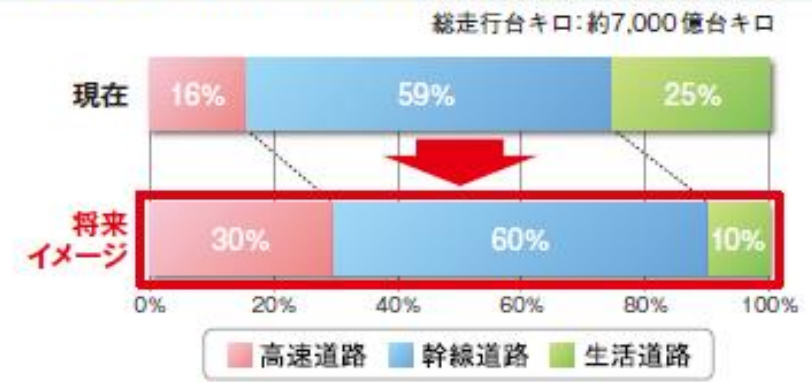
## 道路種類別の死傷事故率 (※5)



## 高速道路利用率 (※6)

国	利用率 (%)
日本	16%
アメリカ	33%
ドイツ	31%
フランス	30%

## 現在の道路種類別の利用割合と将来イメージ (※7)





# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

今まさに、生活道路で歩行者・自転車中心の「暮らしのみち」を安全にできる時代へ

近年、首都圏3環状道路をはじめとする高速道路等の整備が進展しています。その結果、自動車交通が安全性の高い道路へ転換し、高速道路の利用率が上がることで事故が削減されています。

## 首都圏3環状道路の整備率

約3割(H16)⇒約7割(H26)



※土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合

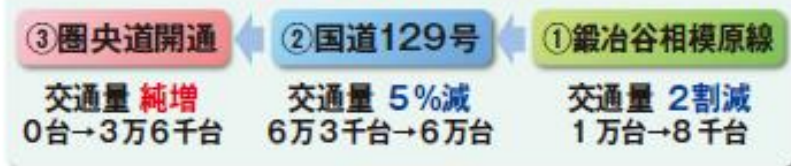


圏央道(相模原愛川IC～高尾山IC) (※8)

## 相模原愛川IC～高尾山IC (H26.6.26開通)



## 玉突き効果



相模原警察署管内(相模原市中央区)の事故件数 (※9)  
**1割減 112件→102件(6ヶ月間の比較)**



# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

## ビッグデータを活用し、道路の安全性を一層高める交通安全対策を推進しています

区間ごとの事故率による分析に加え、ビッグデータ（急ブレーキ位置情報等）の分析を実施します。これにより、事故の多発する可能性の高い潜在的な危険箇所を特定し、効率的に道路の安全性を一層高めます。

### 埼玉県和光市の例（対策概要）



ビッグデータにより  
**急ブレーキ多発箇所**  
を特定

減速度 0.3G 以上を  
急ブレーキと定義



現地にて**植栽帯が  
見通しを阻害**している  
ことを把握



植栽帯を剪定し、  
急ブレーキ回数を  
削減

### ETC2.0から得られる情報

路側機

ETC2.0  
対応車載器

ETC2.0  
対応カーナビ

プローブ情報  
● 速度、急ブレーキなど

### 対策による効果<sup>(※10)</sup>





# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

## 生活道路を、ゾーン規制と連携して、歩車混在から歩行者・自転車中心の空間へ転換します

周辺の幹線道路が整備されたエリアにおいて、物理的に速度低減や進入抑制を図る対策を実施します。  
道路空間を車中心から歩行者・自転車中心の幅員構成へと再配分します。

### 暮らしのみちを安全にする対策

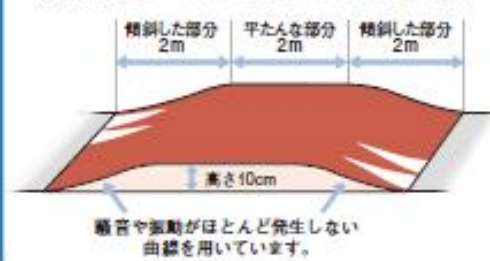


### エリアの中は、歩行者・自転車中心の空間へ



### ハンブによる速度抑制効果

標準的なハンブをななめから見た図



ハンブ通過後の速度 (※11)



生活道路の速度別の致死率 (※12)



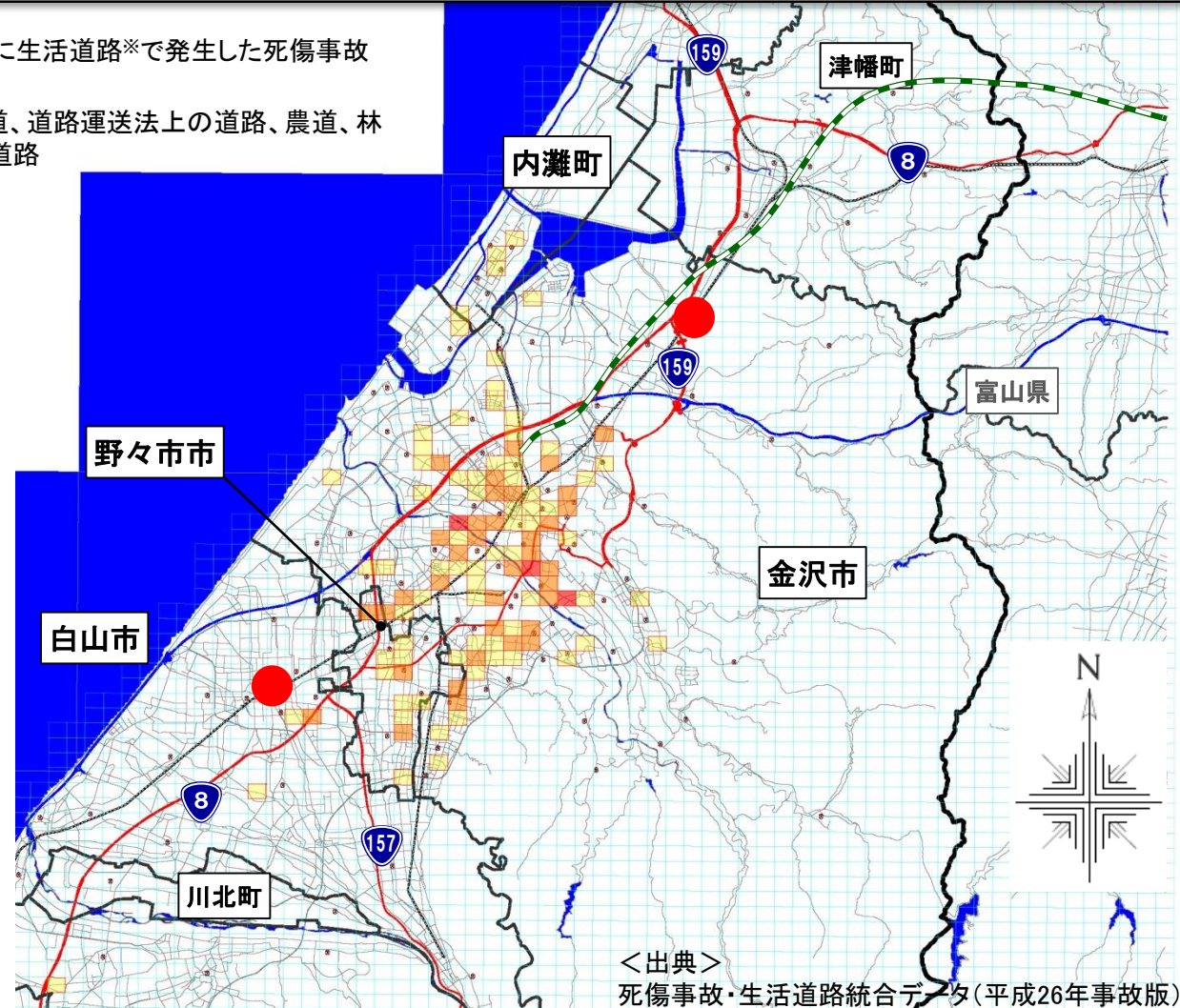


# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

- ① 県内各市町に生活道路の死傷事故メッシュデータを提供
- ② 提供データは、生活道路の全死傷事故、自転車歩行者死傷事故、5.5m未満道路死傷事故の3パターン
- ③ 対策エリア登録を依頼

500mメッシュ別に、平成26年に生活道路※で発生した死傷事故件数データを集計

※生活道路とは、一般市町村道、道路運送法上の道路、農道、林道、港湾道、私道、その他の道路



**死傷事故件数**

- : 県平均5倍以上
- : 県平均3倍以上
- : 県平均以上

**凡例**

- : 高速道路・自専道
- : 直轄国道
- : 県道・市道等
- : 新幹線
- : 鉄道
- : 市町村界
- ⊗ : 小学校



注1: 死傷事故件数の県平均は、「市町村道の死傷事故件数/年/市町村道の死傷事故件数が1件/年以上発生したメッシュ数」で算出している  
 注2: 県平均には3件/メッシュ以下を含むが、メッシュ図には3件/メッシュ以下は表示していない



# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

## 【石川県金沢市今町・二日市町地区】



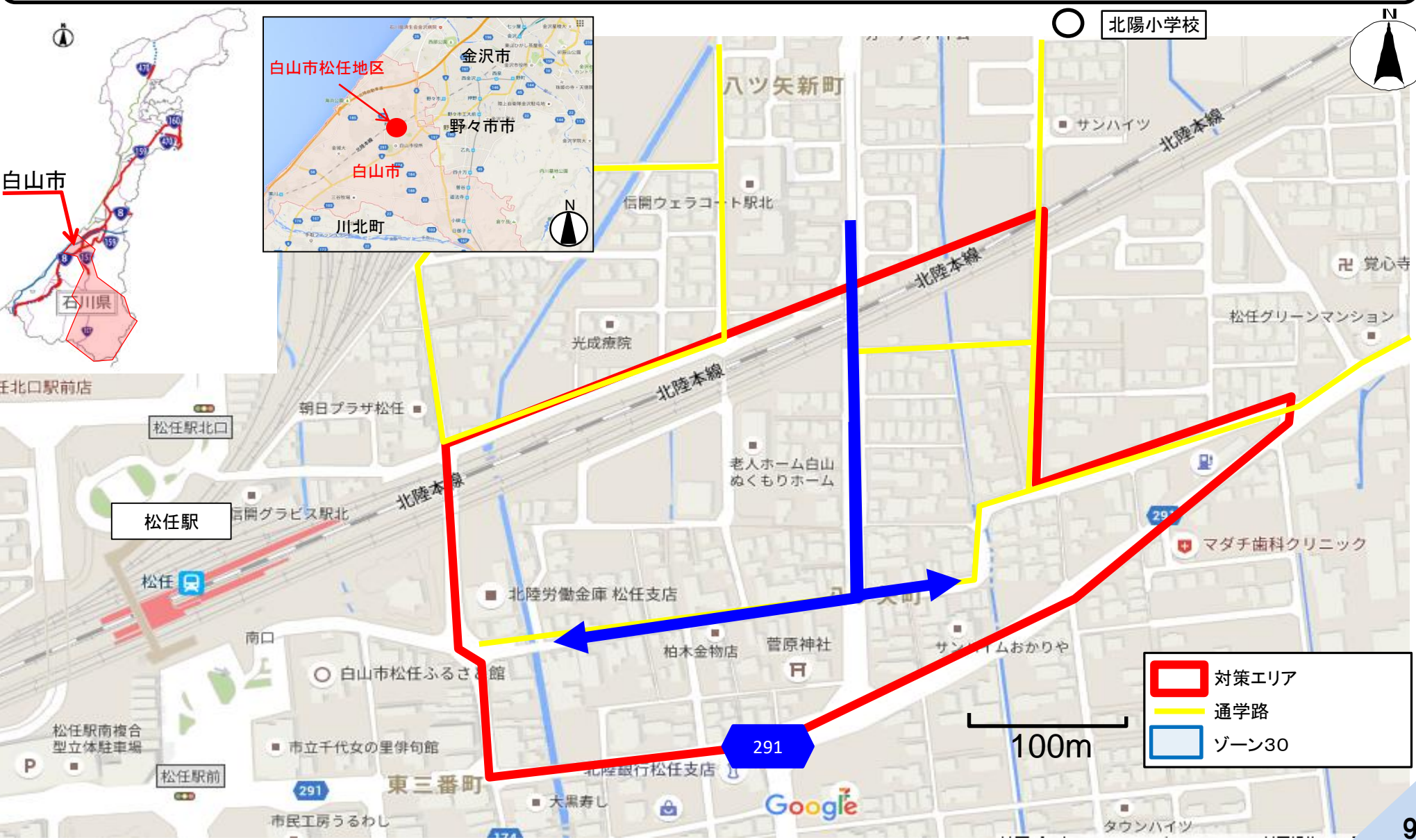
- 対策エリア
- 通学路
- ゾーン30

100m



# 1. 生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進について

## はくさん まつとう 【石川県白山市松任地区】





## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 2-1. 幹線道路における事故対策の取組

	事故危険箇所	事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)
着手時期	平成15年度～	平成22年度～
基となる施策	『 <b>社会資本整備重点計画</b> 』の策定 (現在は第4次計画(H27～H32))	『 <b>成果を上げるマネジメント</b> 』の導入
概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・死傷事故率が高く、又は死傷事故が多発している交差点や単路部を『<b>事故危険箇所</b>』に指定</li><li>・警察庁と国土交通省が合同で指定</li><li>・都道府県公安委員会と道路管理者が連携し対策を実施</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事故データや地方公共団体・地域住民からの指摘等に基づき交通事故の危険性が高い区間を『<b>事故危険区間</b>』に選定</li><li>・『<b>選択と集中</b>』、『<b>市民参加・市民との協働</b>』がキーワード</li></ul>
目標	<b>H32までに死傷事故件数3割抑止</b> (第4次社会資本整備重点計画(H27～H32))	<b>PDCAマネジメントにより毎年改善</b>
選定基準	<b>抽出基準A:</b> 過去4年間(H22～25年)における <ul style="list-style-type: none"><li>①死傷事故率100件/億台km以上かつ</li><li>②重大事故率10件/億台km以上かつ</li><li>③死亡事故率1件/億台km以上の箇所</li></ul> <b>抽出基準B:</b> ETC2.0のビックデータを活用して判明した潜在的な危険箇所など、地域の課題や特徴を踏まえ、特に緊急的、集中的な対策が必要な箇所	過去4年間(H23～H26年)における <ul style="list-style-type: none"><li>○死傷事故件数 年平均1件以上かつ死傷事故率100件/億台km以上かつ重大事故率10件/億台km以上かつ死亡事故率1件/億台km以上の箇所、もしくはアンケート抽出箇所</li><li>○死傷事故件数 年平均1件以上かつ死傷事故率1000件/億台km以上</li><li>○通学路点検等により地域住民からの指摘箇所</li><li>○事故危険箇所に指定された箇所</li></ul>

## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 2-2. 事故危険箇所の取り組みと抽出の流れ

- ① 第4次社会資本整備重点計画（H27～H32年度）に基づき、事故の危険性が高く、道路整備や交通安全施設整備によって、対策効果の見込まれる箇所を抽出・登録する。
- ② 交通事故対策が実施された箇所において、死傷事故3割抑止することとする。

#### 【H27事故危険箇所 抽出の流れ】

##### 抽出基準A

過去4年間(H22～25年)で

- ① 死傷事故率 100件/億台km以上かつ
  - ② 重大事故率 10件/億台km以上かつ
  - ③ 死亡事故率 1件/億台km以上
- の箇所

##### 抽出基準B

抽出基準Aに該当しない箇所のうち、ETC2.0のビックデータを活用して判明した潜在的な危険箇所など、地域の課題や特徴を踏まえ、特に緊急的、集中的な対策が必要な箇所

##### 《 顕在的な危険箇所 》

1. 交通事故多発地点  
((一社)日本損害保険協会)
2. 抽出基準Aに準じた箇所
3. 統合区間
4. 自転車・歩行者・高齢者

##### 《 潜在的な危険箇所 》

5. 急ブレーキ多発箇所
6. ヒヤリ・総点検箇所
7. 道路構造上問題のある箇所
8. 交通量増加箇所
9. 通学路対策必要箇所

平成27年度～平成32年度の間に対策が完了する箇所



## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 【事故危険箇所抽出について】

#### 抽出基準A

過去4年間(H22～25年)で

- ①死傷事故率100件/億台km以上かつ
- ②重大事故率 10件/億台km以上かつ
- ③死亡事故率 1件/億台km以上の箇所

#### 直轄国道

**国-①国道157号金沢市南町交差点**

**国-②国道157号野々市市清金2丁目交差点**

**国-③国道159号羽咋郡宝達志水町宿東交差点**

④国道8号金沢市南新保交差点

⑤国道8号加賀市中代南交差点

⑥国道157号金沢市南町弥生二丁目

⑦国道159号羽咋郡宝達志水町子浦交差点

←H25年度対策済

←H26年度対策済

←H26年度対策済

←H23年度対策済

#### 石川県

**県-①(主)松任宇ノ気線金沢市金沢港交差点**

**県-②(一)片山津山代線加賀市加茂町**

## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 抽出基準B

#### 《 顕在的な危険箇所 》

1. 交通事故多発地点  
(一社)日本損害保険協会)
2. 抽出基準Aに準じた箇所
3. 統合区間
4. 自転車歩行者・高齢者

#### 《 潜在的な危険箇所 》

5. 急ブレーキ多発箇所
6. ヒヤリ・総点検箇所
7. 道路構造上問題のある箇所
8. 交通量増加箇所
9. 通学路対策必要箇所

#### 1. 交通事故多発地点(ワースト5)

- 1位国道8号示野中町交差点 ←H25年度対策済
- 2位国道8号諸江交差点 ←H22年度対策済
- 3位国道8号御経塚交差点 ←H23年度対策済
- 4位国道157号横川交差点 ←H22年度対策済
- 5位**県-⑤(主)金沢美川小松線増泉交差点**

#### 2. 抽出基準Aに準じた箇所

- 事故ゼロプラン登録区間かつ未対策でH32年度までに完了予定
- 国-④国道8号加賀市加茂町**
  - 国-⑤国道159号かほく市秋浜**

#### 3. 統合区間 該当なし

#### 4. 自転車・歩行者・高齢者

- 国-⑥国道159号金沢市暁町(兼六大通り)**

#### 5. 急ブレーキ多発箇所

- 国-⑦国道157号野々市市野々市交差点**
- 県-④(主)金沢停車場線金沢市むさし西交差点**

#### 6. ヒヤリ・総点検箇所 該当なし

#### 7. 道路構造上問題のある箇所

- 県-⑤(主)内浦柳田線鳳珠郡能登町能登町合鹿**

#### 8~9 該当なし



## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 2-3. 事故危険箇所登録箇所

- ① 直轄国道では、抽出基準Aは3箇所、抽出基準Bは4箇所の7箇所。  
 ② 県管理道路では、抽出基準Aは2箇所、抽出基準Bは3箇所の5箇所。

#### 【直轄国道 H27事故危険箇所登録箇所一覧】

No.	路線番号	市町村	箇所名	H22-H25事故			抽出基準・項目	
				死傷事故率 (件/億台km)	重大事故率 (件/億台km)	死亡事故率 (件/億台km)		
国-1	157	金沢市	南町交差点	126.8	21.1	21.1	基準A	
国-2	157	野々市市	清金二丁目交差点	444.2	44.4	44.4	基準A	
国-3	159	羽咋郡宝達志水町	宿東交差点	270.8	54.2	54.2	基準A	
国-4	8	加賀市	加賀市加茂町	160.7	16.1	0.0	基準B-2	基準Aに準じた箇所
国-5	159	かほく市	かほく市秋浜	146.8	0.0	0.0	基準B-2	基準Aに準じた箇所
国-6	159	金沢市	金沢市暁町	138.7	14.9	0.0	基準B-4	自転車歩行者事故多発箇所
国-7	157	野々市市	野々市交差点	165.7	0.0	0.0	基準B-5	急ブレーキ多発箇所

#### 【県管理道路 H27事故危険箇所登録箇所一覧】

No.	路線	市町村	箇所名	H22-H25事故			抽出基準・項目	
				死傷事故率 (件/億台km)	重大事故率 (件/億台km)	死亡事故率 (件/億台km)		
県-1	(主)松任宇ノ気線	金沢市	金沢港交差点	456.3	70.2	35.1	基準A	
県-2	(一)片山津山代線	加賀市	加茂町	105.8	17.6	17.6	基準A	
県-3	(主)内浦柳田線	鳳珠郡能登町	能登町合鹿	38.3	19.2	0.0	基準B-7	道路構造上問題あり
県-4	(主)金沢停車場線	金沢市	むさし西交差点	197.4	0.0	0.0	基準B-5	急ブレーキ多発箇所
県-5	(主)金沢美川小松線	金沢市	増泉交差点	748.9	0.0	0.0	基準B-1	交通事故多発地点

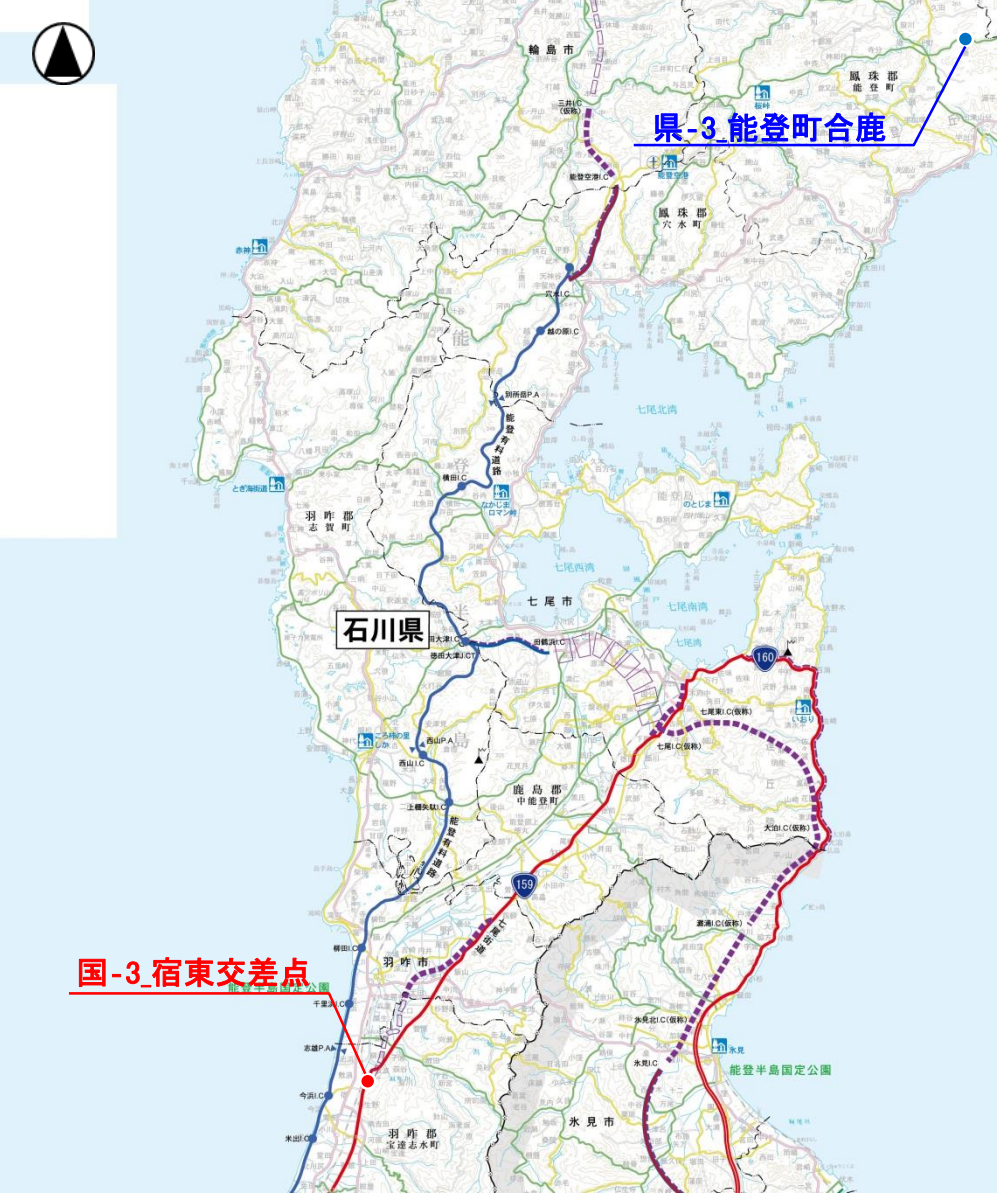
## 2. 事故危険箇所の新規登録について

### 2-4.これまでの事故危険箇所登録箇所

	第1次社重点 H15～19年度 (H15.7指定)	第2次社重点 H20～24年度 (H21.3指定)	第3次社重点 H24～28年度 (H25.7指定)	第4次社重点 H27～32年度 (今回)
直轄国道	15	13	30	7
県管理道路	7	3	34	5
計	22	16	64	12

# 2. 事故危険箇所の新規登録について

## 2-5. 事故危険箇所指定候補箇所位置図



赤字：直轄国道事故危険箇所  
青字：県管理道路事故危険箇所

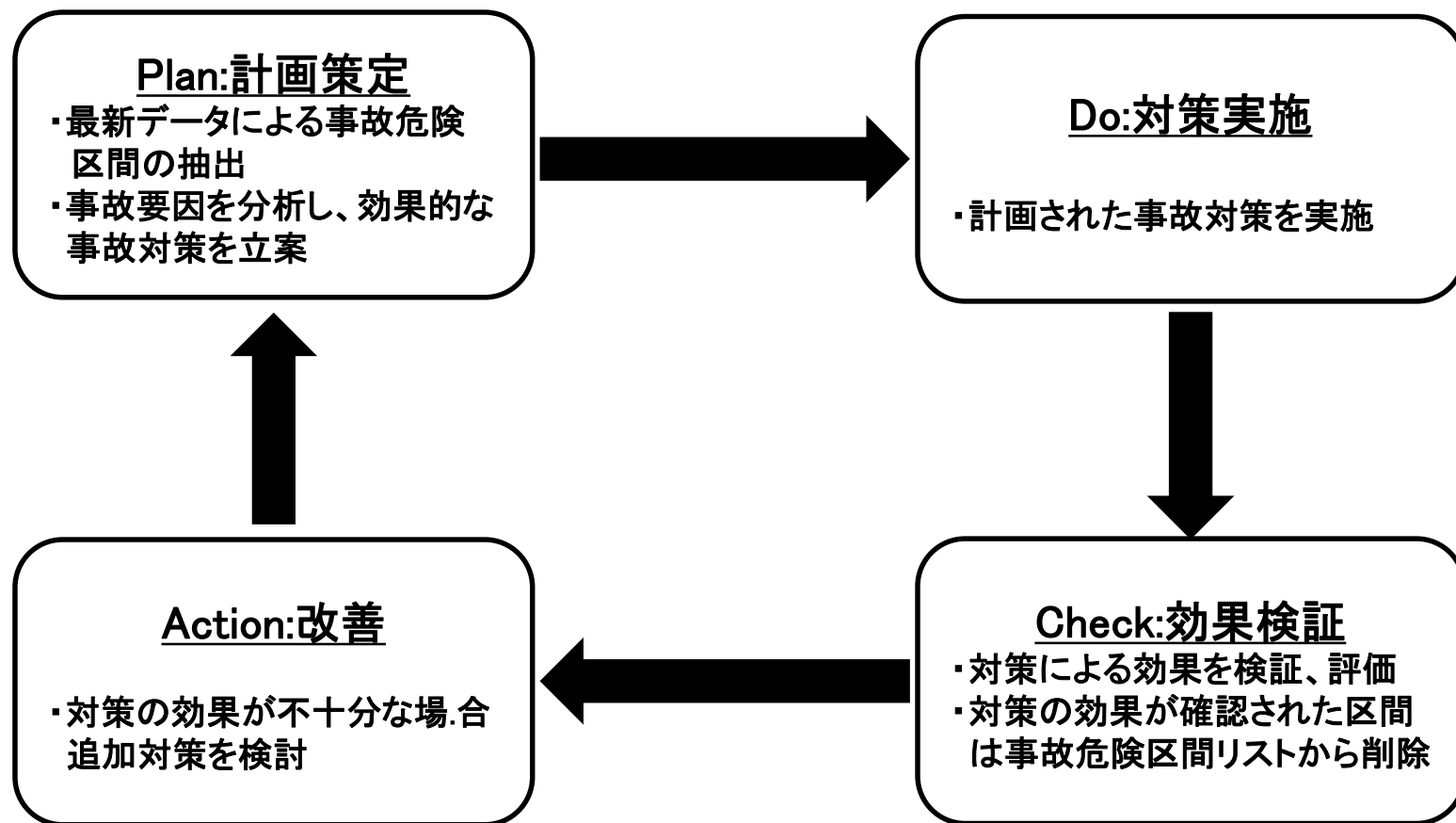


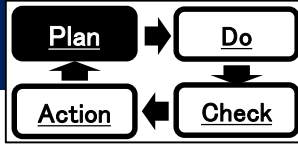


### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

#### 3-1.事故ゼロプランのPDCA マネジメントサイクル

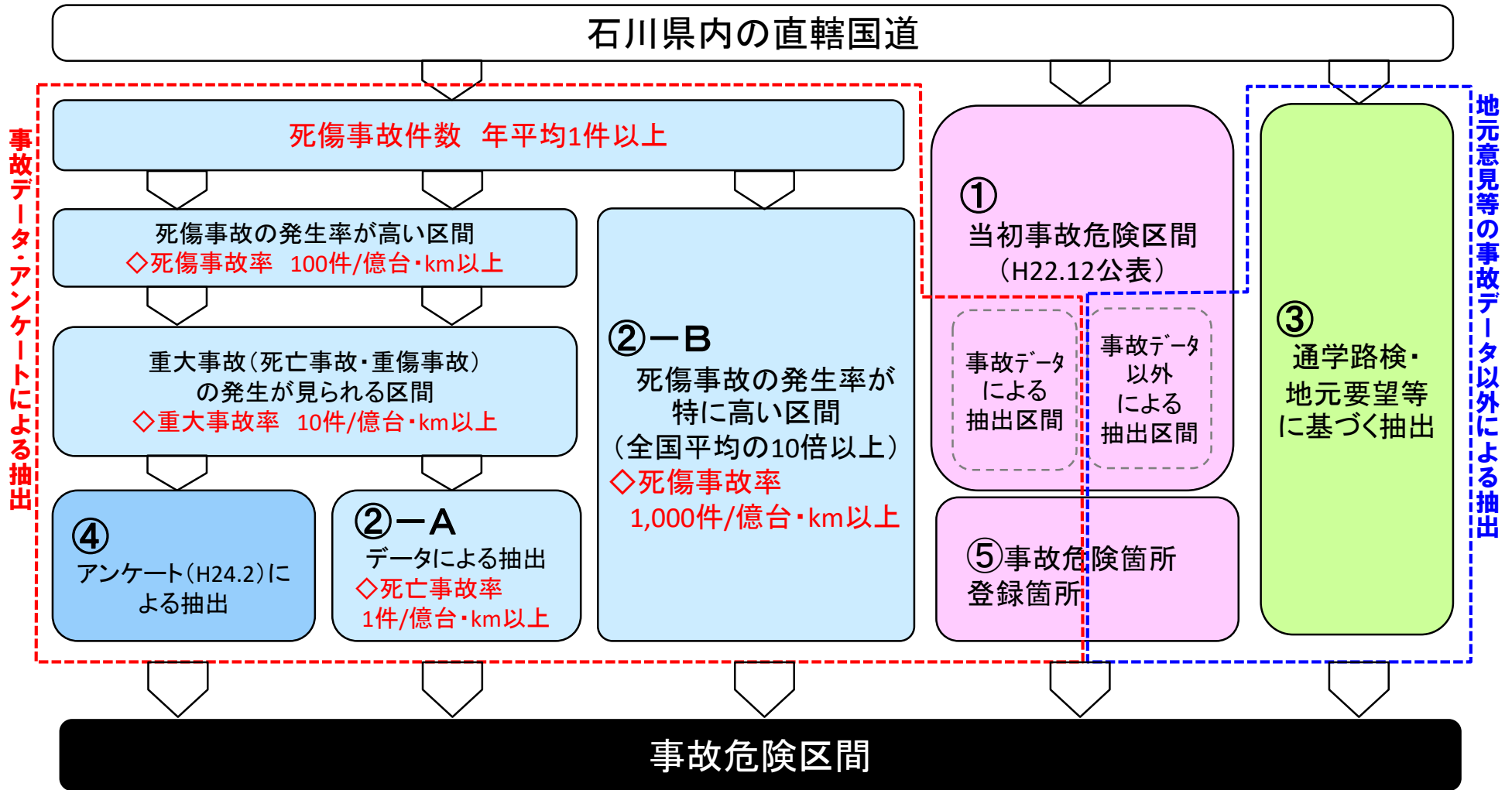
- ① 事故データや地方公共団体・地域住民からの指摘等に基づき事故危険区間を抽出。
- ② 地域住民への注意喚起や事故要因に即した対策により効率的・効果的な交通事故対策を推進。
- ③ 対策後の効果を計測・評価し、PDCAマネジメントサイクルにより逐次改善を図る。

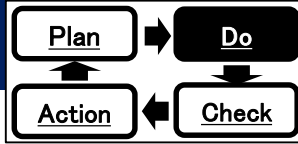




### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

#### 3-2. 事故危険区間の抽出条件と登録区間





# 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

## 3-3.事故危険区間の対策実施状況

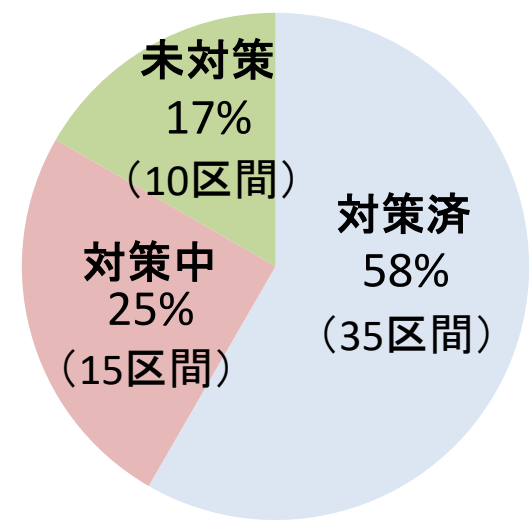
① 事故危険区間60区間のうち、**対策済**は35区間、**対策中**は15区間、**未対策**は10区間。

【直轄国道事故危険区間対策実施状況整理表 (H28.3末見込み)】

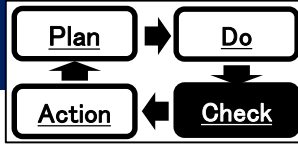
No	路線番号	市町村名	箇所名	対策実施状況 (H28.3末)
1	8	金沢市	福久東交差点	対策済
2	8	金沢市	福久交差点	対策済
3	8	金沢市	南新保交差点	対策済
4	8	金沢市	南新保南交差点	対策済
5	8	金沢市	西念交差点	対策済
6	8	金沢市	藤江交差点	対策済
7	8	金沢市	松島町交差点	対策済
8	8	野々市市	御経塚交差点	対策済
9	8	野々市市	二日市交差点	対策済
10	8	白山市	専福寺交差点	対策済
11	8	白山市	乾町交差点	対策済
12	8	白山市	倉光東交差点	対策済
13	8	白山市	宮丸交差点	対策済
14	8	白山市	宮丸町南交差点	対策済
15	8	白山市	末正交差点	対策済
16	8	能美郡川北町	橋交差点	対策済
17	8	能美郡川北町	橋南交差点	検討中
18	8	小松市	八幡東交差点	対策済
19	8	加賀市	加賀市加茂町付近	対策中
20	8	加賀市	加賀市加茂町	対策済
21	8	加賀市	加茂交差点	対策済
22	8	加賀市	加賀市加茂町～中代付近	対策済
23	8	加賀市	中代南交差点	対策済
24	157	金沢市	武蔵交差点	検討中
25	157	金沢市	南町交差点	検討中
26	157	金沢市	香林坊交差点	検討中
27	157	金沢市	片町交差点	検討中
28	157	金沢市	野町広小路交差点	対策中
29	157	金沢市	金沢市野町二丁目	対策中
30	157	金沢市	野町三丁目交差点付近	対策中

No	路線番号	市町村名	箇所名	対策実施状況 (H28.3末)
31	157	金沢市	泉交差点	対策済
32	157	金沢市	弥生二丁目	対策済
33	157	金沢市	久安交差点	対策済
34	157	金沢市	横川交差点	対策済
35	157	金沢市	横川南交差点	対策済
36	157	野々市市	横宮交差点	対策済
37	157	野々市市	野々市市若松町	対策済
38	157	白山市	長竹東交差点	検討中
39	157	野々市市	清金二丁目交差点	検討中
40	157	野々市市	末松一丁目交差点	対策済
41	157	白山市	白山市木津町付近交差点	対策済
42	157	白山市	井口町北交差点	対策済
43	159	七尾市	川原町交差点	対策中
44	159	七尾市	矢田郷交差点	対策中
45	159	七尾市	城山登山口交差点	対策中
46	159	七尾市	七尾市千野町	対策済
47	159	羽咋市	羽咋市本江町②	対策中
48	159	羽咋郡宝達志水町	宝達志水町杉野屋・菅原	対策中
49	159	羽咋郡宝達志水町	宿東交差点	検討中
50	159	かほく市	かほく市二ツ屋	対策済
51	159	かほく市	かほく市高松	対策中
52	159	かほく市	かほく市木津	対策中
53	159	かほく市	かほく市浜北付近	対策中
54	159	かほく市	かほく市秋浜	対策中
55	159	金沢市	田井町交差点	対策済
56	159	金沢市	橋場交差点	検討中
57	159	金沢市	金沢市尾張町	検討中
58	160	七尾市	東湊小学校前交差点	対策済
59	160	七尾市	七尾市庵	対策中
60	160	七尾市	七尾市佐々波	対策中

【対策実施状況の割合】





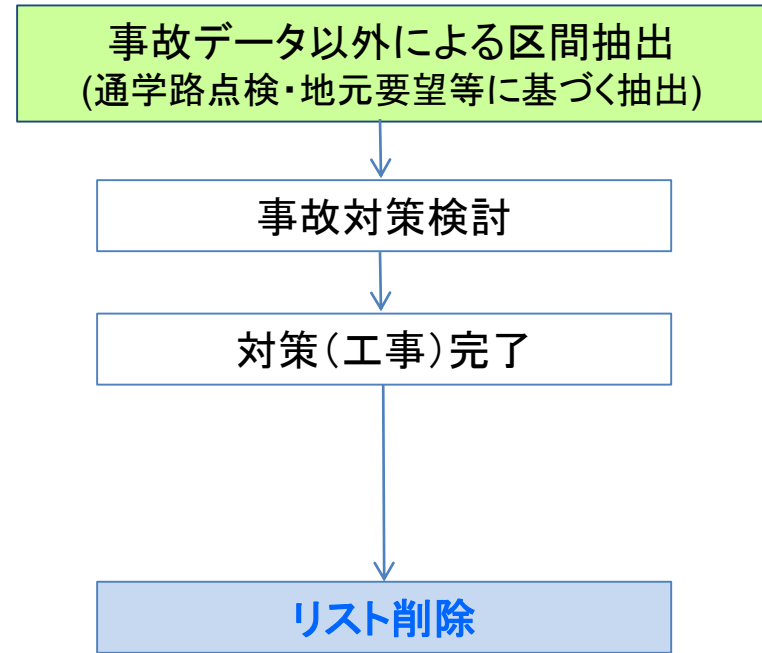
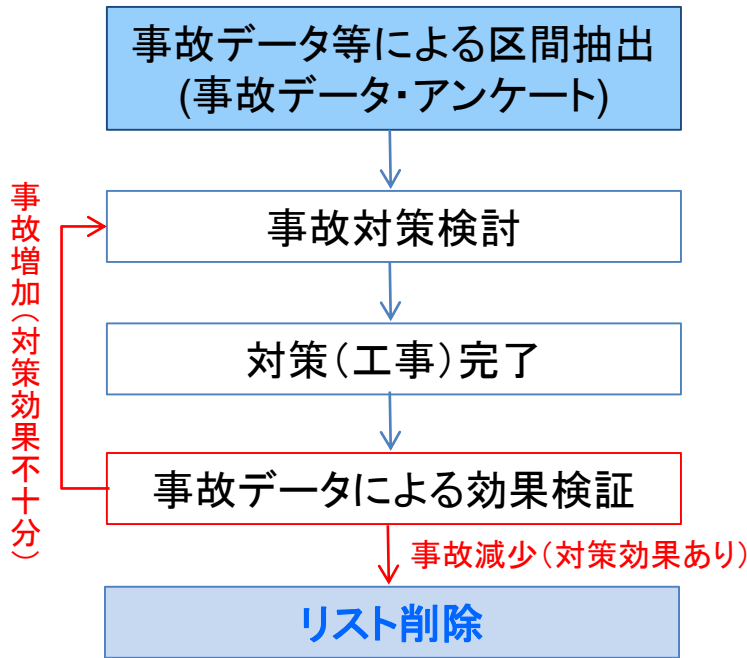


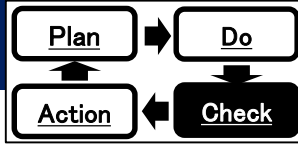
### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

#### 3-4. 事故対策の効果検証

##### (1) 効果検証の流れ

- ① 事故データ等による抽出区間では、  
事故データにより対策効果を検証 ⇒ 対策効果が認められた場合、**リスト削除**
- ② 地元意見等事故データ以外による抽出区間では、  
⇒ 対策(工事)の完了を以て**リスト削除**





### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

#### 3-4. 事故対策の効果検証

##### (2) 効果検証結果

##### ① 事故データ等による区間抽出の対策検証

No	路線番号	市町村名	箇所名	対策実施状況		対策概要	対策後事故データ蓄積年数	抽出条件該当状況	死傷事故		判定
				着工年月	完了年月				件数増減	削減率	
1	8	金沢市	西念交差点	H22.6	H24.3	標識設置	2	非該当	減	55%	対策完了 リスト削除
2	8	金沢市	藤江交差点	H24.3	H24.3	標識設置	2	非該当	減	43%	対策完了 リスト削除
3	8	野々市市	御経塚交差点	H24.3	H24.3	カラー舗装・グルーピング・標識設置	2	非該当	減	11%	経過観察
4	8	野々市市	二日市交差点	H23.3	H23.3	交差点改良	3	非該当	減	14%	経過観察
5	8	白山市	乾町交差点	H21	H24.3	5車線化	3	非該当	減	64%	対策完了 リスト削除
6	8	白山市	倉光東交差点	H21	H24.3	5車線化	3	非該当	減	30%	対策完了 リスト削除
7	8	小松市	八幡東交差点	H23.3	H23.3	視線誘導標	3	非該当	増	33% 増	経過観察
8	157	金沢市	久安交差点	H23.3	H23.3	カラー舗装	3	非該当	減	28%	経過観察
9	157	金沢市	横川交差点	H23.3	H23.3	カラー舗装	3	非該当	減	0%	経過観察

※ 抽出条件とは、事故データに基づく定量的な条件のみ

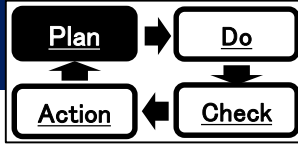
※ ○ は、判定に至った最終プロセス

※ 対策後事故データ蓄積年数が4年未満の区間は、削減率30%以上でリスト削除

##### ② 事故データ以外による区間抽出の対策検証

No	路線番号	市町村名	箇所名	対策完了年月	対策内容
1	159	七尾市	七尾市千野町	H27.3	七尾バイパス開通
2	159	かほく市	かほく市二ツ屋	H28.3	二ツ屋自歩道設置





### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

#### 3-5. 最新の事故データに基づく更新

- ① 最新の事故データ (H23~H26) で、事故危険区間の追加候補区間は2区間。
- ② 通学路点検・地元要望等に基づく抽出では、1区間を追加登録。
- ③ H27事故危険箇所、事故ゼロプラン未登録の2区間を追加登録。

#### 【①最新の事故データ(H23~H26)】

No	路線番号	市町村名	箇所名	死傷事故(H23-H26)		重大事故(H23-H26)		死亡事故(H23-H26)		事故危険区間登録状況	新規抽出区間
				件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)		
1	8	加賀市	津波倉町	1.75	112.5	0.25	16.1	0.25	16.1	未登録	○
2	157	金沢市	南町交差点	1.75	148.0	0.25	21.1	0.25	21.1	登録済み	
3	157	金沢市	弥生二丁目	2.50	125.6	0.25	12.6	0.25	12.6	登録済み	
4	157	野々市市	清金二丁目交差点	2.00	355.3	0.25	44.4	0.25	44.4	登録済み	
5	159	鹿島郡中能登町	徳前交差点	1.75	395.9	0.25	56.6	0.25	56.6	未登録	○
											2

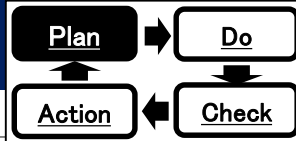
#### 【②通学路点検・地元要望等に基づく抽出】

No	路線番号	市町村名	箇所名	死傷事故(H23-H26)		重大事故(H23-H26)		死亡事故(H23-H26)		新規抽出区間	
				件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)		
1	159	金沢市	今町ジャンクション							○	
											1

※事故データによらない抽出ため、非表示

#### 【③事故危険箇所、事故ゼロプラン未登録箇所】

No	路線番号	市町村名	箇所名	死傷事故(H23-H26)		重大事故(H23-H26)		死亡事故(H23-H26)		新規抽出区間	
				件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)	件数 (件/年)	事故率 (件/億台km)		
1	159	金沢市	金沢市暁町	6.25	123.8	0.25	5.0	0	0.0	○	
2	157	野々市市	野々市交差点	3.50	210.9	0.25	15.1	0	0.0	○	
											2



### 3. 事故ゼロプランについて(事故危険区間重点解消作戦)の対策効果検証について

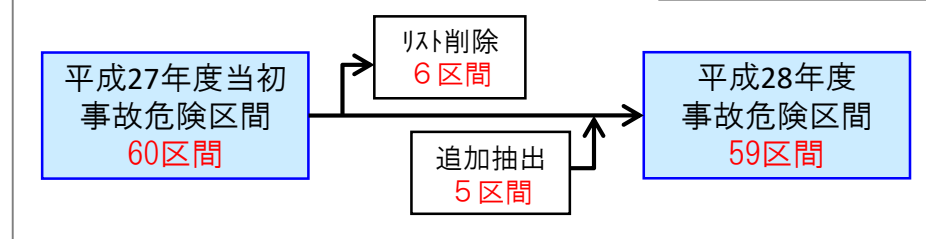
①直轄国道事故危険区間60区間のうち、**リスト削除は6区間**

(うち対策後抽出条件に該当せず、死傷事故も減少している区間が**4区間**、地元意見等事故データ以外による抽出区間で、対策工事の完了を以て削除する区間が**2区間**)

②追加登録は**5区間**

③平成28年度の**事故危険区間(案)は59区間**。

#### ○リスト削除・追加抽出フロー



: 追加登録候補区間 (5区間)  
 : リスト削除候補区間 (6区間)

#### 【平成28年度 事故危険区間(案)一覧】

H27 No	H28 新規 No	路線 番号	市町村名	箇所名	事故ゼロプラン	
					選定 年度	選定 基準
1	1	8	金沢市	福久東交差点	H24	④
2	2	8	金沢市	福久交差点	H24	②
3	3	8	金沢市	南新保交差点	H24	④
4	4	8	金沢市	南新保南交差点	H24	④
7	5	8	金沢市	松島町交差点	H24	②
8	6	8	野々市市	御経塚交差点	H22	①, ④
9	7	8	野々市市	二日市交差点	H22	①, ④
10	8	8	白山市	専福寺交差点	H24	②
13	9	8	白山市	宮丸交差点	H24	④
14	10	8	白山市	宮丸町南交差点	H22	①
15	11	8	白山市	末正交差点	H22	①
16	12	8	能美郡川北町	橋交差点	H22	①
17	13	8	能美郡川北町	橋南交差点	H24	④
18	14	8	小松市	八幡東交差点	H24	②, ④
—	15	8	加賀市	加賀市津波倉町	H27	②
19	16	8	加賀市	加賀市加茂町付近	H22	①
20	17	8	加賀市	加賀市加茂町	H22	①, ⑤
21	18	8	加賀市	加茂交差点	H22	①
22	19	8	加賀市	加賀市加茂町～中代付近	H22	①
23	20	8	加賀市	中代南交差点	H24	②, ④
24	21	157	金沢市	武蔵交差点	H22	①, ④
25	22	157	金沢市	南町交差点	H26	②, ⑤
26	23	157	金沢市	香林坊交差点	H24	④
27	24	157	金沢市	片町交差点	H24	④
28	25	157	金沢市	野町広小路交差点	H22	①, ③, ④
29	26	157	金沢市	金沢市野町二丁目	H24	④
30	27	157	金沢市	野町三丁目交差点付近	H24	②
31	28	157	金沢市	泉交差点	H22	①

H27 No	H28 新規 No	路線 番号	市町村名	箇所名	事故ゼロプラン	
					選定 年度	選定 基準
32	29	157	金沢市	弥生二丁目	H22	①, ②
33	30	157	金沢市	久安交差点	H22	①
34	31	157	金沢市	横川交差点	H22	①, ②, ④
35	32	157	金沢市	横川南交差点	H24	②
36	33	157	野々市市	横宮交差点	H22	①
—	34	157	野々市市	野々市交差点	H27	⑤
37	35	157	野々市市	野々市市若松町	H24	④
38	36	157	白山市	長竹東交差点	H24	④
39	37	157	野々市市	清金二丁目交差点	H26	②, ⑤
40	38	157	野々市市	末松一丁目交差点	H22	①, ②
41	39	157	白山市	白山市木津町付近交差点	H24	④
42	40	157	白山市	井口町北交差点	H24	②
43	41	159	七尾市	川原町交差点	H24	④
44	42	159	七尾市	矢田郷交差点	H24	④
45	43	159	七尾市	城山登山口交差点	H24	④
—	44	159	鹿島郡中能登町	徳前交差点	H27	②
47	45	159	羽咋市	羽咋市本江町②	H24	③
48	46	159	羽咋郡宝達志水町	宝達志水町杉野屋・菅原	H22	①, ③
49	47	159	羽咋郡宝達志水町	宿東交差点	H26	②, ⑤
51	48	159	かほく市	かほく市高松	H24	③
52	49	159	かほく市	かほく市木津	H22	①, ③
53	50	159	かほく市	かほく市浜北付近	H22	①, ③
54	51	159	かほく市	かほく市秋浜	H24	③, ⑤
—	52	159	金沢市	今町ジャンクション	H27	③
55	53	159	金沢市	田井町交差点	H24	④
—	54	159	金沢市	金沢市眺町	H27	⑤
56	55	159	金沢市	橋場交差点	H24	④
57	56	159	金沢市	金沢市尾張町	H24	④

H27 No	H28 新規 No	路線 番号	市町村名	箇所名	事故ゼロプラン	
					選定 年度	選定 基準
58	57	160	七尾市	東湊小学校前交差点	H22	①
59	58	160	七尾市	七尾市庵	H22	①, ③
60	59	160	七尾市	七尾市佐々波	H22	①, ③
5	—	8	金沢市	西念交差点	H24	④
6	—	8	金沢市	藤江交差点	H24	④
11	—	8	白山市	乾町交差点	H24	④
12	—	8	白山市	倉光東交差点	H22	①
46	—	159	七尾市	七尾市千野町	H24	③
50	—	159	かほく市	かほく市二ツ屋	H22	①, ③